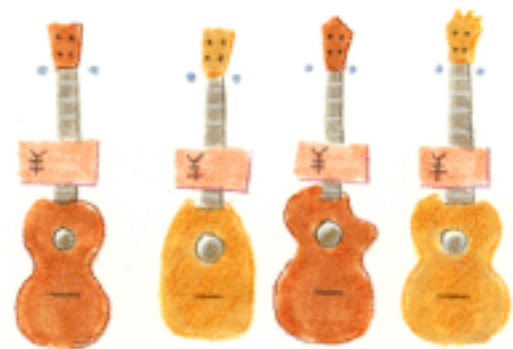


さあ、お店に飛び込みましょう！



知識ゼロ、経験ゼロの私は
 ともかくにもお店へ入って、すべてが
 始まりました。
 ウクレレの価格もピンからキリまで。
 初心者におすすめという、
 ¥15,000～¥23,000代クラスのを
 店員さんに見せてもらいました。
 飽きてしまうことを懸念して、安い方を購入。
 いま思えば、こんなにハマるのなら、
 もう少しランクアップしてもよかったと
 さえ思ってます。



何軒か巡り、ふと目にとまったのが「オータ・サン」モデル。
 名字のような商品ラベルに気をとられたけれど、
 ウクレレ界の巨匠ハーブ・オオタ氏がプロデュース
 したウクレレでした。
 何度も来日されていますが、1992年に関西テレビ
 「ノックは無用」に出演されてたなんて、
 グッと親近感が湧くじゃあ～りませんか。



お店では、いろいろなタイプを見せて
 もらいました。
 その場でCコードとFコードを教わり、
 試しに弾かせてもらったり。
 実際、メーカー、素材によって音が違うのです。
 ギターっぽい響きをするのにもグッときたり、
 デザインも様々。
 なかなか楽しいウクレレ選びなのです。



私がえらんだのは、Famous Fs-1、日本では老舗メーカーのウクレレです。
 早速、その場でウクレレ教室に入会したら、チューナー用の調子笛をサービスで
 つけてくれました！
 とは言っても超ド級初心者、自分の耳も信用できないくらいの自信のなさ、
 使いこなせるかしらんと心配してたら、店員さんがお店の立派なデジタルチューナーで
 チューニングしてくれたのでひと安心。

個性溢れる店員さんでして…



後日購入したデジタルチューナー。
 最初は、チューナーの針が
 定まりにくいのがストレス
 でしたが、朗報をラジオで
 キャッチ！
 他の3弦を押さえて、調べたい
 弦だけ鳴らすという方法。
 そうすれば、余分な音の振動
 で針が振れる影響なしって
 語っていたのは、さすがの
 押尾コータローさんでした。



それらしい人がいる楽器屋さん。
 仕事後はきつと、
 ステージの上でしょっ、キミ！
 って確信できる人も。
 う～ん、LOVEミュージック♪